



和泊町立和泊中学校  
 学校だより 4月号  
 平成30年4月20日  
 TEL 0997-92-0030  
 FAX 0997-92-1141  
 HP 和泊中学校で検索



この度の鹿児島県教職員人事異動で和泊中学校に赴任して参りました上久保大介（かみくぼ だいすけ）です。出身は篤姫と同じ指宿市で教科は音楽です。前任校は鹿児島玉龍中学校です。ここは島津家の菩提寺があった福昌寺跡に建てられており、西郷隆盛や大久保利通も学んだ大寺です。また、沖永良部、特に和泊町は西郷さんとも縁が深い場所で、大河ドラマの放映の年に赴任できたのは、私にとってもうれしい縁かなと喜んでおります。これから長いお付き合いになりますので、よろしくお願いいたします。

中学生は子供と大人の狭間にあり、夢の実現に向けて努力する一方、理想と現実との違いから多くの迷いや不安を感じやすい多感な時期でもあります。また、真の友だちを求める反面、自分の領域に他者が入ることを強く拒むのもこの時期であり、親にとっては扱い難い時期でもあります。ちょっとしたことで傷つき、悩み苦しむのもこの時期で、まるでガラスの細工のようにもろい、繊細な心を持っています。しかしながら多くのことを吸収できるのもこの頃であり、私たち大人が中学生時代を振り返っても、そのことは容易に実感できることです。そして、多くの学習や経験から能力が覚醒し、自我の確立とともに個性が強くなるのがこの時期です。

本校においては、厳しくとも愛情を持った指導に努め、成長の発達段階に応じた教育が展開できるように努力して参りたいと考えています。ご家庭においても、基本的な生活習慣の確立に努め、学校と家庭、地域が一体となった教育活動が実践されることを願っています。

そこで、本年度の本校の教育活動の一端を紹介します。

**学校教育目標**

自分の夢実現に向けて、  
 今行動する和中生を育てる

**キャッチフレーズ**

「ナマ シランニヤ イチ シュイ」  
 今やらずにいっする  
 「シリィバ ディキュン」  
 やればできる

知	徳	体
確かな学力	豊かな心	健やかな体
<ul style="list-style-type: none"> <li>○質の高い授業づくり           <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業充実の3ポイント</li> <li>・主体的・対話的で深い学び</li> </ul> </li> <li>○長浜タイムの充実           <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の基礎・基本</li> </ul> </li> <li>○家庭学習の充実           <ul style="list-style-type: none"> <li>・60・90運動</li> </ul> </li> <li>○小中高連携の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○心の居場所と絆づくり</li> <li>○当たり前のことが当たり前でできる生徒の育成</li> <li>○積極的な生徒指導体制の確立</li> <li>○生徒間の好ましい人間関係の醸成</li> <li>○道徳教育・人権教育の充実</li> <li>○主体的な生徒会活動</li> <li>○キャリア教育の充実</li> <li>○元気な挨拶と明るい歌声が響く学校づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科体育の充実</li> <li>○一校一運動の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ランの推奨</li> </ul> </li> <li>○部活動の充実</li> <li>○安全教育・指導の徹底           <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練、安全教室</li> <li>・自転車点検</li> <li>・生徒会によるKYT</li> </ul> </li> <li>○保健指導の充実</li> </ul>

入学式の式辞でもお話しましたが、本校の生徒には二つの言葉を覚えておいてほしいと思います。まず一つ目は「素直」という言葉です。先生方の指導や友だちの助言、家族の言葉や周りの方たちの声を受けとめ、素直に取り組んでいくことにより、多くのことを吸収することができます。疑問を抱いたときは、その解決のために素直に周りの言葉を聞き、自分なりに考え、自分なりの結論を見いだして前に進んでいく。これは勉強においても、スポーツにおいても大切なことです。二つ目は「がむしゃら」という言葉です。「素直」に吸収して目標を決めたら、努力し続けることで夢は形となり、実現できます。私の考える「がむしゃら」とは、とにかく精一杯努力し続けるということ、目標が大きくても、小さくても関係ありません。最後までやり抜く強い意志が大切だということです。しかし、がむしゃらに取り組んでいると、間違いに気づくときがあります。そういうときは素直に修正します。つまり、「素直」に考え、決定し、「がむしゃら」に取り組む、「素直」に修正し、さらに「がむしゃら」に取り組んで、目標を達成する。そんな和中生になることを願っています。生徒会も「日本一の学校」を目指して頑張っています。みんなで楽しく頑張ります。

**新任式**

4月6日、新任式を実施しました。

かみくぼ だいすけ  
**上久保 大介 校長** この度、鹿児島玉龍中学校から来ました上久保大介です。初任地の徳之島以来、27年ぶりの島はどことなく懐かしく、すでに保護者や地域の人々の心の温かさを感じています。子どもたちも素直でこれからの和泊中学校での生活が楽しみです。よろしくお願いいたします。

かじはら けいた  
**梶原 景太 教諭** 鹿屋市立高隈中学校から来た梶原景太と申します。担当教科は数学です。今年3年2組の担任と男子バレー部の顧問をさせていただきます。和泊中の生徒のために精一杯がんばりますのでよろしくお願いいたします。

くめむら はるき  
**久米村 治輝 教諭** 新規採用教諭として赴任しました久米村治輝と申します。教科は数学で、部活動は男子ソフトテニス部です。授業や学校行事など多くの場面で生徒と一緒に成長できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

にし せいじ  
**西 盛治 指導教員** 十数年ぶりの和泊中学校。施設設備は変わっていませんが、そこでも学ばせていただく機会が、保護者の違いに時代の流れを感じています。働き始めてたった数日ですが、子どもたちや先生方の元気のある動き等にビックリしながらも、それらにエネルギーをもらい、仕事を楽しくしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

**始業式**

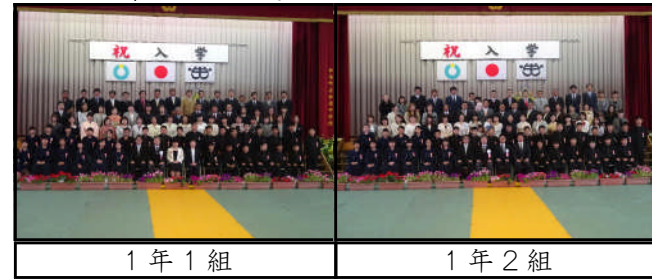
4月6日、始業式を実施しました。2年生の橋口和花菜さんと3年生の名越雄政さん、生徒会の田原正也さんが新学年の抱負を述べました。



新学年の抱負 校長講話

**入学式**

4月6日、第71回入学式を挙行了しました。多くの来賓や保護者の皆様に見守られ、59人の新入生が入学しました。



1年1組 1年2組

**生徒会入会式**

4月9日、地震・津波を想定した避難訓練を実施しました。一次避難は正門付近、二次避難は芋高洋一さん宅前を走って避難しました。沖永良部与論地区消防本部署員に講話をしていただきました。



一日の流れの紹介

**地震・津波避難訓練**

4月11日、生徒会入会式がありました。生徒会活動と和泊中学校の一日流れの紹介、部活動の紹介・パフ、オレ一マンスがあり、それぞれ工夫を凝らしていました。



避難の様子

**交通安全教室**

4月11日、交通安全教室を実施しました。今年度は天気に恵まれ、本校で沖永良部警察署の乗員の方の指導がありました。



実技

身に付けさせたい基本的な生活習慣

- 1 早寝早起き朝ごはん
- 2 気持ちのよいあいさつ
- 3 自信につながる家庭学習

**5月行事**

日	曜	主な行事
1	火	生徒集会
3	木	憲法記念日
4	金	みどりの日
5	土	こどもの日
7	月	生徒総会、字生徒会、集団下校訓練
9	水	教育相談
10	木	尿検査二次
12	土	土曜授業、町P連総会
13	日	沖中総体(バレー・野球・サッカー・ソフトテニス)
15	火	2年修学旅行
16	水	2年修学旅行、1年宿泊学習、3年実力テスト
17	木	2年修学旅行、1年宿泊学習、3年実力テスト
18	金	休養措置日(1年)
19	土	青少年育成の日
20	日	家庭の日
28	月	クリーンタイム
29	火	教育委員会学校訪問
30	水	沖中総体(陸上)、チャレンジデー

5月は「消費者月間」です